

進展工業 株式会社 様

抗菌試験結果報告書

平成24年1月

一般財団法人 新潟県環境分析センター



1 概要

抗菌加工した吸水性樹脂と抗菌加工のない吸水性樹脂についてブランクと比較し、その生菌数に差があるかを検討する。

2 依頼者

進展工業 株式会社

3 依頼日

平成 23 年 12 月 20 日

4 サンプル名

サンフレッシュ ST250 吸水性樹脂

サンフレッシュ ST900E 抗菌吸水性樹脂

5 供試菌

大腸菌 (*Escherichia coli*) ATCC8739

6 試験方法

滅菌カップにサンフレッシュ ST250 及び ST900E をそれぞれ 1g 採取し、それぞれに約 10^5 に調製した菌液 50mL を加え良く攪拌して試験品 (図1) (図2) とする。別に菌液のみ 50mL を滅菌カップに取り、ブランク (図3) として対照試験を実施する。調製した試験品及びブランクを 25℃ のインキュベーターにて保存し、初発 (調製直後)、1 時間後、24 時間後に菌数を測定する。なお一段目の希釈については SCDLP 培地を用い、生菌数の測定は JIS Z 2801^{:2000} に準じて行った。

また初発の菌数は調製直後のブランクの菌数を適用した。



図1 サンフレッシュ ST250+菌液 50mL



図2 サンフレッシュ ST900E+菌液 50mL



図3 菌液 50mL

7 結果

表1 検査結果

試験品名	生菌数 (cfu/g)		
	初発	1 時間後	24 時間後
ブランク	5.0×10^5	5.7×10^5	1.5×10^6
サンフレッシュ ST250 吸水性樹脂	—	4.4×10^5	6.3×10^5
サンフレッシュ ST900E 抗菌吸水性樹脂	—	1.1×10^4	300 以下

※1 数値は試験品 1g あたりの菌数

※2 定量下限値 300 cfu/g

以上